

投資事業評価調書(新規)

部課室名	県土整備部土木局 道路建設課	記入責任者職氏名 (担当者氏名)	道路建設課 宮川 耕二 (課長補佐兼県道係長 吉村 文章)	内線	4362 (4376)
------	-------------------	---------------------	----------------------------------	----	----------------

事業種目	道 路	事 業 名	事 業 区 間	総事業費	約 8 億円
		道路改築事業 (主)北淡東浦線	津名郡東浦町久留麻	内地補償費	約3.5 億円
所 在 地			事業採択 予定年度	着工予定 年 度	完成予定 年 度
津名郡東浦町久留麻			平成17年度	平成17年度	平成20年度
事 業 目 的			事 業 内 容		
<ul style="list-style-type: none"> ● 幅員狭小かつ道路線形が悪い通行障害区間の解消を図り、自転車歩行者の安全と円滑な車両の通行を確保する。 ● 防災・医療福祉等の緊急輸送路としての機能向上、西浦と東浦の地域間交流・連携強化のみならず、観光、産業など地域振興に寄与する。 			道路改築(現道拡幅) L=1,600m 【計画幅員】 W=6.0(10.0)m(2車線+片側歩道(2.0m)) 【計画交通量】 2,200台/日 【現況幅員】 W=4.0(5.0)m 【現況交通量】 2,230台/日 【負担割合】 県 10/10		
評価視点	評価結果の説明				
(1)必要性 安全・安心の 確保	<ul style="list-style-type: none"> ● 本路線は、緊急輸送路であるが、当該区間はカーブがきつく線形不良であり、幅員狭小で車両の離合が困難であるため、円滑かつ安全な車両の通行を確保し、緊急輸送路としての機能向上を図る。 ● 通学路でありながら歩道がなく、交通事故の危険性が非常に高いため、安全な通学路を確保する。 				
くらしと交流 を支える	<ul style="list-style-type: none"> ● 本路線は、バス路線であるとともに北淡町中心部と東浦町中心部を結ぶ、北淡路地域の産業とくらしを支える幹線道路であり、両町の地域間交流・連携の強化、観光・産業など地域振興に寄与する。 				
地域のニーズ	<ul style="list-style-type: none"> ● 東浦町総合計画において、西浦と東浦のアクセス機能の充実を課題に取り上げ、本路線の整備を強く求めている。 				
(2)有効性・効率性 有効性	<ul style="list-style-type: none"> ● 費用便益比 B / C = 1 . 9 				
代替性	<ul style="list-style-type: none"> ● 一部屈曲部を除き、現道拡幅を基本としており、バイパスなどによって圃場を分断することがない。地元住民の参画と協働によるPI方式により計画決定している。 				
効率性 (事業執行環境)	<ul style="list-style-type: none"> ● 現県道を拡幅するなど既存ストックを活用した整備により、効率的かつ早期事業効果の発現が図られる。 ● ルートについては、PI方式により地元と協議のうえ決定され、地元住民との合意形成が図られており、円滑な事業執行へ向けた協力体制が整っている。 				
(3)環境適合性	<ul style="list-style-type: none"> ● 切土・盛土法面には周辺植生に配慮した緑化を行い、環境への影響を最小限に留める。 				
(4)優先性	<ul style="list-style-type: none"> ● 当該区間の整備について、PI方式により地元合意が得られたことから、平成17年度より事業着手する。なお、事業実施にあたっては、「合併支援県道整備事業」の活用を視野に入れ、早期の整備を図る。 				